

製品安全データシート (MSDS)

製造者情報

会社 サンワ・リノテック株式会社
住所 大阪市大正区北恩加島1-17-4
担当者 安部 秀治
電話番号 06-6551-0024 FAX番号 06-6554-1057
作成・改訂 2005年10月30日

製品名(化学名、商品名など) MSシーラント I

物質の特定 化学名 エチレン・酢酸ビニル共重合体エマルジョン
化学式又は構造式 $-(CH_2CH_2)_m-(CH_2CHOCOCH_3)_n-$
官報公示整理番号 6-6
成分および含有量 55±1%
溶媒 水
CAS No. あり

危険・有害性の分類: 分類の名称:分類基準に該当しない

応急処置

目に入った場合:

清浄な水で最低15分間目を洗浄したのち、直ちに眼科医の手当を受ける。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球・まぶたのすみずみまで水が行き渡るように洗浄する。

皮膚に付着した場合:

汚染された衣類、靴等を速やかに脱ぎ捨てる。必要であれば切断する。製品に触れた部分を水又は微温湯を流しながら十分洗浄する。

外観に変化及び痛みが続く場合は、直ちに医師の手当を受ける。

吸入した場合:

被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。汚染された衣類や保護具を取り除く。

呼吸が弱い場合やチアノーゼが認められた場合は、直ちに酸素吸入を行う。異常があれば医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合:

水でよく口の中を洗浄する。意識があり、可能であれば指を喉に差し込んで吐き出させ、直ちに医療処置を受けさせる。

火災時の措置

消火方法:

水を含有しているので通常の取り扱いでは燃えない。又、水が蒸発すると、固体樹脂となるが難燃物である。可燃物との燃焼の際は、初期消火には、粉末、泡、二酸化炭素等を使用する。大規模火災の場合は、噴霧、泡で一挙に消火する。周辺火災の時は、容器を安全な場所に移動する。移動ができない時は、容器に注水して冷却する。周辺火災の消火に努める。可燃物の際は、熱分解により、刺激性又は有毒ガス(CO)を発生することがあるので、呼吸用保護具を着用する。

消火剤: 粉末、二酸化炭素、噴霧水、アルコフォームなど

漏出時の措置

少量の場合:

作業の際には必ず保護具を着用し、布等で拭き取る。残留分がごく少量の場合は大量の水で洗い流す。

多量の場合:

付近にある着火源となるものを速やかに取り除く。作業の際には必ず保護具を着用し、換気をよくして風上より作業する。乾燥砂などで防湯堤を作って囲うか、又は安全な場所に導き、空容器に回収する。残りは大量の水で洗い流す。漏出物や回収作業後の洗浄排水を、直接河川や下水に流さないように注意する。